

navigation

杵築市指定ごみ袋包装用紙に広告を載せませんか？

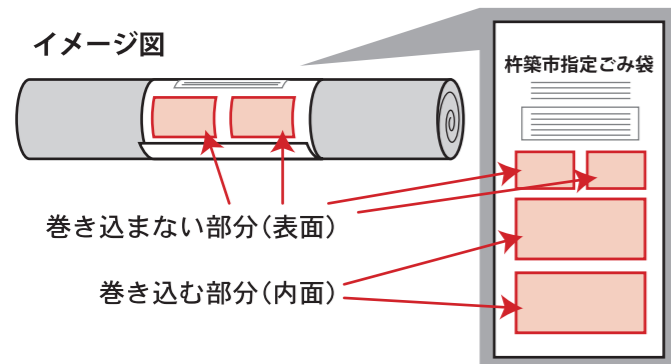
生活環境課 環境衛生係 ☎0978-62-3131(内線 162,163)

市では、各家庭で使用される市指定ごみ袋の包装紙への広告掲載を募集します。

【広告の掲載位置・規格等】

- もやすごみ袋(大)(小)の帯紙
- ・巻き込まない部分(表面) 縦20mm×横46mm
- ・巻き込む部分(内面) 縦60mm×横92mm
- ※表面及び内面の2箇所を1枠とします。

イメージ図



【広告掲載料】

1ロール紙1枠当たり0.5円(消費税・地方消費税込み)

【広告期間】

平成26年度において新たに販売(発注)するもやすごみ袋(大)(小)の消費期間

【販売(発注)予定数】

- もやすごみ袋(大)90,000ロール
- もやすごみ袋(小)30,000ロール

【応募資格】

法人格を有すること
※詳細は上記連絡先にお問い合わせください

【応募期間】

5月1日(木)～15日(木)

【応募方法】

専用申込書に必要事項を記載し、生活環境課環境衛生係(本庁舎1階)宛にお申し込みください。※申込書は生活環境課、山香振興課、大田振興課で配布のほか、市公式ウェブサイトからダウンロードもできます。

【その他】

申込み多数の場合は抽選となります。広告掲載の可否等は、杵築市広告掲載基準等に基づき判断されます。

navigation

介護保険負担限度額認定の更新申請が必要です

高齢者支援課 介護保険係 ☎0977-75-2402

特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・療養型病棟に入所している人や、ショートステイで利用している人で、食費と居住費の減額認定を受けている人は認定証の有効期限が6月末までです。

7月以降も継続してこれらサービスの減額認定を希望する場合は、更新の手続きを行ってください。

【受付期間】

平成26年6月2日(月)～30日(月)

【手続き方法】

以下の窓口で申請書にご記入ください

- 山香庁舎 高齢者支援課 ☎0977-75-2402
- 本庁舎 杵築高齢者支援係 ☎0978-62-3131
- 大田庁舎 大田市民生活係 ☎0978-52-2222

navigation

「杵築市再生可能エネルギー発電設備設置事業指導要綱」を制定しました

秘書政策課 企画政策係 ☎0978-62-3131(内線 206,207)

大規模発電設備の設置による災害防止や、地元住民の理解を得ることを目的とした指導要綱を制定しました。

市内において5,000㎡以上の土地に再生可能エネルギー(太陽光、風力等)の発電設備を設置する事業が対象となります。

この要綱は、事業者からの事前の届出や地元説明会等の開催、発電事業終了後の設備の処理計画書の提出などにより、設置事業の適正な実施を誘導するものです。

要綱は市公式ウェブサイトを確認できます。詳しくは担当課へお問い合わせください。

navigation

チャレンジする企業を最大限にお手伝いします！

商工観光課 企業誘致推進室 ☎0978-62-3131

企業の立地や移設・増設等を促進するために「企業立地促進条例」を改正しました。

本年4月から優遇措置を受けられる要件を引き下げるとともに、土地取得に係る助成率の引き上げなどを行いました。

【主な改正点】

- ①投資要件の引き下げ (1億円→5千万円)
- ②土地取得に係る優遇措置の割増 (1割補助→5割補助)
- ③事業所賃料の3割を助成 (限度額年間3百万円、最大3年間)

※移設・増設は要件が変わります。詳しくは商工観光課 企業誘致推進室までご連絡ください。

navigation

『健康診査受診券』は大切に保管してください

市民課 保健事業係 ☎0978-62-3131(内線 136・146)

5月中旬に『健康診査受診券』が郵送されます。お手元に届きましたら、大切に保管して特定健診・後期高齢者健診を受診するときに保険証とあわせて提示してください。

【対象者】

- 杵築市国民健康保険に加入している40歳以上の人
『特定健康診査受診券』(レモン色:A4用紙)
5月下旬に封筒で郵送されます
- 後期高齢者医療に加入している人
『健康診査受診券』(ピンク色:圧着はがき)
5月中旬に後期高齢者医療広域連合から郵送されます



※国保加入者で、各地域で行われる「地域巡回健診」をお申し込みされた方は「健診セット」に同封されています。
※健診意向調査票を提出されていない人は、お早めにご提出ください。

市長室から Vol.2

杵築市長 永松悟

平成26年度当初予算について

市の平成26年度一般会計当初予算は総額190億8千万円で、昨年度当初予算より8.2%プラス、14億5千2百万円増と、合併最大の予算規模となりました。これは防災対策や学校等の整備が本格化するからです。

まず防災対策ですが、南海トラフ地震の発生や台風・大雨に備え、市民の皆さんに一斉に緊急災害情報伝える仕組みを作ります。

具体的には、市のケーブルテレビ網を活用して各家庭の屋内には「防災ラジオ」を取り付け、屋外には沿岸部を中心にスピーカーを設置します。

次に学校等の整備ですが、杵築中学校の改築、八坂小学校の大規模改修、そ

して上小学校屋内運動場と豊洋小学校校舎の耐震改修を行います。また、市民の皆さんが待ち望んでいる市立図書館の改修工事にも取りかかります。

このように大型事業が目白押しですが、一方で市民の皆さんの健康を維持するために各種がん検診や予防接種、妊婦健康診査をはじめ、高齢者の閉じこもりを防止する「生きがい活動支援通所事業」などのソフト事業にも積極的に取り組みます。

また、子どもさんの病気は回復してきているが、まだ保育所や学校に行けず、保護者も仕事を休めない場合などに、子育てと就労の両立を支援するため「病児・病後児保育事業」を新たに実施します。

引き続き、市役所が丸